



はじめに

改訂日:2018年5月15日 OL-26299-01-J

このガイドでは、Cisco Context Directory Agent (CDA) アプリケーション、ハイレベルアーキテクチャの概要と CDA アプリケーションの使用方法について説明します。また、CDA との正常な接続を可能にするための Active Directory の要件を含む CDA アプリケーションをインストールする方法について説明します。

CDA では、システム設定と専用の動作システム用のユーザ インターフェイスが追加されていますが、提供される機能は AD Agent 1.0 の場合と同じです。CDA と ASA、WSA、および DC との間のフローおよびセマンティックスは AD Agent 1.0 のときと同じままです。ただし、基礎となる実装は変更され、Cisco Identity Services Engine (ISE) テクノロジーに従っています。

ここでは、次の内容について説明します。

- [対象読者](#)
- [マニュアルの編成](#)
- [表記法](#)
- [ドキュメントのアップデート](#)
- [関連資料](#)
- [その他の関連マニュアル](#)
- [マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート](#)

対象範囲

このガイドは、CDA 1.0 の最新のパッチがインストールされている場合にのみ適用可能です。

CDA パッチは新しい機能を導入するため、最新のパッチをインストールすることをお勧めします。CDA の最新のパッチをインストールしない場合、このガイドの「[Cisco CDA の新機能](#)」セクションで説明した機能的な側面が適用されません。

対象読者

このマニュアルは、導入時に Cisco Context Directory Agent を使用するネットワーク管理者を対象としています。このマニュアルでは、読者がネットワークの原理と応用についての実用的な知識を持ち、ネットワーク システム管理者としての経験があることを前提としています。

マニュアルの編成

このマニュアルの内容は、概要、機能別作業、およびリファレンス カテゴリにグループ分けされ、次のように分類されています。

章	説明
Cisco CDA の新機能	CDA の各リリースで導入された新機能の概要を提供します。
第 1 章「Context Directory Agent の概要」	Cisco Context Directory Agent の概要を説明します。
第 2 章「Cisco Context Directory Agent のインストール」	Cisco Context Directory Agent ソフトウェアをインストールする方法、Cisco AD Agent から CDA に移行する方法について詳細に説明します。
第 3 章「Context Directory Agent の操作」	Cisco Context Directory Agent の操作方法と使用方法の手順を段階的に説明します。
第 4 章「CDA コマンドリファレンス」	Cisco Context Directory Agent で使用可能な CLI コマンドのリストを示し、その使用法を説明します。

表記法

このマニュアルで使用する表記法では、^ 記号は *Ctrl* キーを表します。たとえば、^z というキーの組み合わせは、**Ctrl** キーを押しながら **z** キーを押すことを意味します。

コマンドの説明では、次の表記法を使用しています。

- システム プロンプトが含まれる例はインタラクティブなセッションを示し、プロンプトでコマンドを入力する必要があります。システム プロンプトは、現在の EXEC コマンドインタプリタのレベルを示しています。たとえば、プロンプト Router> はユーザレベル、プロンプト Router# は特権レベルであることを表しています。通常、特権レベルにアクセスするにはパスワードが必要です。
- コマンドおよびキーワードは、**太字**で示しています。
- ユーザが値を指定する引数は、*イタリック体*で示しています。
- 角カッコ ([]) の中の要素は、省略可能です。
- 必ずいずれか 1 つを選択しなければならないキーワードは、波カッコ ({}) で囲み、縦棒 (|) で区切って示しています。

例では、次の表記法を使用しています。

- 端末セッションおよびコンソール画面例は、screen フォントで示しています。
- ユーザが入力する情報は、**太字の screen** フォントで示しています。
- パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。
- システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコ ([]) で囲んで示しています。
- 行の先頭に感嘆符 (!) がある場合には、コメント行であることを示します。



注意

「**要注意**」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記載されています。



ワンポイントアドバイス

「時間の節約に役立つ操作」です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。



(注)

「注釈」です。次に進む前に検討する必要がある重要情報、役に立つ情報、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

ドキュメントのアップデート

次の表は、このマニュアルの作成および更新の履歴を示しています。

表 1 Cisco Context Directory Agent リリース 1.0 インストールおよびコンフィギュレーションガイドに対する更新

日付	説明
2015 年 10 月	次のセクションが追加、更新されました。 <ul style="list-style-type: none"> 接続要件、3 ページ Active Directory サーバ、7 ページ Active Directory サーバのエクスポート、11 ページ Syslog メッセージの送受信、13 ページ Syslog サーバ/クライアントの追加と編集、14 ページ
2014 年 7 月	次のセクションが追加、更新されました。 <ul style="list-style-type: none"> サポートされる Active Directory バージョン、2 ページ CDA との正常な接続のための Active Directory の要件、5 ページ Active Directory ユーザが Domain Admin グループのメンバーである場合に必要な権限、8 ページ Active Directory ユーザが Domain Admin グループのメンバーでない場合に必要な権限、8 ページ デフォルトのドメイン名の設定、17 ページ ライブ ログ、25 ページ
2014 年 1 月 15 日	次のセクションが追加、更新されました。 <ul style="list-style-type: none"> ISE と ACS からのネットワーク ログイン情報の受信、5 ページ オープン ポートのリスト、4 ページ Active Directory サーバのインポート、10 ページ Syslog サーバ/クライアントの追加と編集、14 ページ Syslog メッセージの送受信、13 ページ ユーザ ログインイベントを CDA に転送する ISE の設定、15 ページ

表 1 Cisco Context Directory Agent リリース 1.0 インストールおよびコンフィギュレーションガイド
に対する更新

日付	説明
2013 年 2 月	次の各項を更新しました。 <ul style="list-style-type: none"> 対象範囲、ix ページ Active Directory ドメイン コントローラ マシン、4 ページ サポートされる Active Directory バージョン、2 ページ CDA との正常な接続のための Active Directory の要件、5 ページ Active Directory サーバの追加と編集、8 ページ Active Directory の基本設定、12 ページ
2012 年 6 月	Cisco Context Directory Agent リリース 1.0

関連資料



(注) 元のドキュメントの発行後に、電子ドキュメントを更新することがあります。マニュアルのアップデートについては、[Cisco.com](http://www.cisco.com) で確認してください。

このリリースのマニュアル

表 2 は、Cisco Context Directory Agent リリース 1.0 で使用可能な製品マニュアルを示しています。

表 2 Cisco Context Directory Agent 1.0 の製品マニュアル

マニュアルタイトル	場所
Cisco Context Directory Agent リリース 1.0 イン ストレーション コンフィギュレーション ガ イド	http://www.cisco.com/en/US/docs/security/ibf/cda_10/Install_Config_guide/cda10.html
『Release Notes for Context Directory Agent リ リース 1.0』	http://www.cisco.com/en/US/docs/security/ibf/cda_10/release_notes/cda10_rn.html
『Open Source Licenses used in Context Directory Agent リリース 1.0』	http://www.cisco.com/en/US/docs/security/ibf/cda_10/open_source_doc/open_source.pdf

その他の関連マニュアル

適応型セキュリティ アプライアンス (ASA) 5500 シリーズのマニュアルと Cisco IronPort Web セキュリティ アプライアンス (WSA) のマニュアルへのリンクは、Cisco.com の以下の場所に記載されています。

- Cisco ASA 5500 シリーズ適応型セキュリティ アプライアンスのページ
http://www.cisco.com/en/US/products/ps6120/tsd_products_support_series_home.html
- Cisco IronPort Web セキュリティ アプライアンスのページ
http://www.cisco.com/en/US/products/ps10164/tsd_products_support_series_home.html

注意事項

Cisco Context Directory リリース 1.0 で使用されているすべてのオープンソースライセンスについては、http://www.cisco.com/en/US/docs/security/ibf/cda_10/open_source_doc/open_source.pdf を参照してください。

マニュアルの入手方法およびテクニカルサポート

マニュアルの入手方法、テクニカルサポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

